

未来の玉村町は私たちに任せ！



14人の
子供議員が
登壇

令和元年12月25日「住民の夢を叶えるために、よりよい玉村町を目指して」から考えていることや、町の未来に必要なことを質問しました。子供ならではの視

をスローガンにした子供議会が開催されました。町内の小中学生14人が、日頃か
点や、提言に驚きながらも、この町を担っていく大きな力を感じました。



子供議員からの質問

岩倉橋周辺の交通
渋滞を解消する方
法はありますか。

避難所を近くて安全
な場所に増やしても
られますか。

町に大きな商業施設
ができれば住む人が
増えると思うので
すが。

運動会と持久走以外
で、小学生が参加で
きるスポーツ大会を
つくってほしいので
すが。

ふるさとまつりや花
火大会の後はゴミ
がたくさんありますが、ポイ捨てを防ぐ
対策は。

小さな子供を育てる
親のために、保育所
の一日預かりは可能
ですか。

玉村町の伝統的な
お祭りを続けていく
には、工夫が必要で
はないですか。

通学路周辺に、蓋が
していない農業用水路
があり危険です。対
策は。

子供議会に参加した感想は？



本物の議員さんが座る席に座り、課長さんに質問をしました。課長さんが真剣に答えてくれた姿を見て安心しました。

議会は、町の方針を決めていく大切なところだと改めて感じました。貴重な体験ができました。

子供議員の質問に対して課長さんたちは真剣に答えてくれました。町の議会でも議員さんや課長さんが真剣に議論しているのだらうと思いました。

議会に向けての準備は簡単ではなく、議員さんはいつもこんなに大変な思いをして、町のために努力しているのだと分かりました。

町の現状や、議会の進め方が知れてよかった。町長や議員さん、課長さんにも会えて貴重な経験になりました。

子供議会に臨むまでに自分たちで努力して準備してきました。成功できてうれしかったです。

1つの問題を詳しく調べ必要性があることなのか話しあっても、必ず要望が通るわけではないのだと知りました。

議長を務めてみて進行する難しさを感じました。議会で得た経験を、今後の生徒会活動にも取り入れていきたい。

